

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 貞徳会)

事業所名 (川名山荘)

サービス種別 (特別養護老人ホーム)

| 介護ロボットの種別 | | 介護ロボットの製品名 | |
|--------------|-----------|------------------------------------|--------------------|
| 見守り支援 | | 見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウント株式会社製) | |
| 導入時期 (予定) | 導入台(セット)数 | 購入日 (予定) | リースの契約期間 (予定) |
| 29年 3月 31日 | 8台 | 29年 3月 31日 | 年 月 日から 年 月 日まで |

【事業概要及び導入スケジュール】

- ・当該助成金の採択後、速やかに諸手続きを経て、導入を図り、使用対象者に対する説明を行った上で、使用を開始します。
 - ・平成29年3月31日導入(予定)日に、本機器に携わる職員に対して使用に関する説明(研修)会を開催し、即日中(年度内)に速やかに本機器の使用開始を図ります。また、導入後は下記に掲げた目標の達成度合い、使用効果等の評価を行い、必要に応じて関係職員とともに使用方法の見直しや検討を図っていきます。
- ※使用効果等については、定期的に関係機関に報告を行います。

【倫理面への配慮】

- ・ご利用者およびご家族に対して、導入する介護機器のシステム等に対して説明を行い、同意を得た上で、使用を行います。

【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ・対象ご利用者の動作の状態(覚醒・睡眠・起居・離床等)を、当法人ですでに導入しているICT機器にリアルタイムでデータを転送させ、対象ご利用者の生活リズムの把握に努め、それによる職員の業務負担軽減、対象ご利用者のベッドからの転落や転倒等の事故のリスクを軽減させます。
- ・職員個々が心にゆとりを持った業務を実施できるように推進。

【介護ロボット導入により期待される効果等】

- ・ご利用者のベッドからの転落のリスク等の軽減。
- ・より詳細な睡眠リズムの把握等による個別ケアの充実。
- ・介護職員の見守り業務の負担軽減。
- ・早朝や夜間等の人員の配置が減少する場面において、介護職員のご利用者のリスク管理に対する職員の精神的、身体的ストレスの軽減を図り、安心して他の業務に当たれる職場環境整備の実現。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (杉友商事株式会社)

事業所名 (グループホームあいか)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

| 介護ロボットの種別 | | 介護ロボットの製品名 | | |
|--------------|-----------|-------------------------|------------------|---------|
| 見守り | | 介護ロボット見守り装置 Mi-Ru (ミール) | | |
| 導入時期 (予定) | 導入台(セット)数 | 購入日 (予定) | リースの契約期間 (予定) | |
| 29年 3月20日 | 1台 | 29年 3月20日 | 年 月 日から | 年 月 日まで |

【事業概要及び導入スケジュール】

- 平成29年3月 ミール設置、導入開始
 平成30年4月 介護ロボット使用状況報告 (1年目)
 平成31年4月 介護ロボット使用状況報告 (2年目)
 平成32年4月 介護ロボット使用状況報告 (最終)

【倫理面への配慮】

1. プライバシー保護を目的としたシルエット画像 (プライバシー設定機能) を採用することで、個人情報の保護を実現します
2. 非接触型の見守り機器であるため、身体的・精神的な拘束を一切必要としません。
3. 検知履歴情報は、動画記録再生が可能で、家族への情報提供が可能。
4. 携帯端末から声掛け会話ができ、被介護者の安心感も得られる。

【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

1. 転倒回数・転倒者数の低減 (50%程度)
2. 介護作業時間の軽減 (30%程度)

【介護ロボット導入により期待される効果等】

1. 安心・安全な介護現場の実現によるストレスの軽減
2. 被介護者とのコミュニケーション時間の増加
3. 夜勤回数の軽減による介護離職率低減
4. 事故発生時の検知記録画像による安心感
5. 訪室タイミングの最適化 (気まずさの回避)
6. 声掛け・会話ができて被介護者の孤独感も排除できる。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人東海)
 事業所名 (特別養護老人ホーム東海の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

| 介護ロボットの種別 | | 介護ロボットの製品名 | |
|---|-----------|-------------------|--------------------|
| 非装着型睡眠計 (見守り) | | 「見守り支援システム」眠りSCAN | |
| 導入時期 (予定) | 導入台(セット)数 | 購入日 (予定) | リースの契約期間 (予定) |
| 平成29年3月20日 | 9 | 平成29年3月20日 | 年 月 日から 年 月 日まで |
| <p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要 「眠りSCAN」の導入により、見守り業務の一助とすることで効率化と、業務の負担軽減を図ります。また、睡眠時間を分析する機能を活用し、入所者様の生活リズムを把握し、介護の充実を図ることで介護職員の定着、離職率の低下及び新規職員の採用増加を目指します。</p> <p>導入スケジュール 平成28年12月申請、平成29年1月承認、平成29年3月導入及び使用説明会実施、運用開始、随時フォローアップ研修を実施。</p> | | | |
| <p>【倫理面への配慮】</p> <p>ロボットを使用する利用者様に対して、使用前に入所者様及びご家族様への機能、使用目的について説明を行い、理解を得ます。</p> | | | |
| <p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>入所者様の睡眠、覚醒、置きあがり、離床の状態などをコンピュータ及びモバイル端末により、把握ができることで、効果的に見守り業務の行うことが可能となり、介護従事者の業務の負担軽減をする。</p> <p>入所者様の睡眠の把握を行い、そのデータを基に施設での生活リズムを整え、充実した施設生活を過ごしていただける支援をするとともに、介護職員がやりがいを持ち、定着の促進と離職率の低下ができるよう図ります。</p> | | | |
| <p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>入所者様の状態を把握し、効果的な見守り業務の行うことが可能となり、介護従事者の業務の負担軽減が期待される。</p> <p>入所者様の生活リズムを整え、充実した施設生活の支援行うことができることで、介護職員のやりがいにつなげ、介護職への定着と離職率の低下が期待される。</p> | | | |

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人成仁会)

事業所名 (特別養護老人ホームメドック東浦)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

| 介護ロボットの種別 | | 介護ロボットの製品名 | | |
|---|-----------|--------------------|------------------|---------|
| 介護施設見守り | | 見守り支援システム「眠り SCAN」 | | |
| 導入時期 (予定) | 導入台(セット)数 | 購入日 (予定) | リースの契約期間 (予定) | |
| 29年3月10日 | 10 | 29年3月5日 | 年 月 日から | 年 月 日まで |
| <p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>上記システムを導入し、介護従事者の見守り業務の効率を向上し介護負担の軽減を行う。</p> <p>■2017年3月初旬に使用方法等導入研修を行う。</p> <p>3月10日に10セット(1ユニット1部屋ずつ)導入し、運用を開始する。</p> <p>■運用開始後、半年間、各ユニットへ実績報告と事例検討等の研修を行う。</p> | | | | |
| <p>【倫理面への配慮】</p> <p>上記システム使用前には入居者及び家族に対し、使用目的の説明を行い同意を得る。</p> <p>また、取得した情報については厳重に管理をする。</p> | | | | |
| <p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>見守り業務を効率化し、介護従事者の業務負担を軽減する事。</p> <p>また、効率的且つ効果的な見守り業務を徹底し、転倒転落に関するインシデント発生件数を導入前よりも軽減させる事。</p> | | | | |
| <p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>介護従事者の見守り業務負担軽減。</p> <p>夜勤帯勤務者の精神的負担の軽減。</p> <p>入居者の睡眠改善。</p> <p>ご家族への生活状況を開示し、ご家族の安心感を高める。</p> | | | | |

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 長寿会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム シルバーピアかりや)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

| 介護ロボットの種別 | | 介護ロボットの製品名 | |
|---|-----------|------------------|--------------------|
| 見守り | | 見守り介護ロボット ケアロボ | |
| 導入時期 (予定) | 導入台(セット)数 | 購入日 (予定) | リースの契約期間 (予定) |
| 平成 29 年 3 月 31 日 | 1 | 平成 29 年 3 月 31 日 | 年 月 日から 年 月 日まで |
| <p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>概要 睡眠や動作をリアルタイムでモニターすることによりご利用者様を見守り、介護職員の負担を軽減する。</p> <p>スケジュール 交付決定後すぐに発注・導入とする。</p> | | | |
| <p>【倫理面への配慮】</p> <p>使用に際してはプライバシーに配慮するとともに、ご利用者様または身元引受人の同意を得たうえで使用する。通報表示はナースコールと連動させ PHS 端末を携帯し状態の変化に対応できるようにする。</p> | | | |
| <p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>トイレの際ナースコールを押して呼んでいただけない認知症の方1名に使用予定。半年間に居室内で5回あった転倒・尻もちを0回にする。またこのことによる職員の精神的・心理的負担から発生する退職希望を0人にする。</p> | | | |
| <p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>ベッドから離床する際に、ナースコールが鳴る為ご利用者様の居室へ訪室することができ、トイレ誘導やおむつ交換を行えるので上記のような転倒・転落を防ぐことができる。これにより職員の精神的・心理的負担が無くすことができ、他の方の介護にも安心して対応できるとともに、ご利用者様も安心して過ごすことができる。</p> | | | |

(注) 介護ロボット毎に作成すること。